

呉市在宅医療・介護連携に関する相談内容と対応（令和7年4月～令和8年2月受付分）

資料2-2

日	相談者	方法	相談種別	相談内容	対応	ケース No.
5月	社会福祉士	電話	医療・介護連携	訪問看護師から下記の相談を受けた。 認知症の疑いがあり症状が悪化している方で、生活は自立しているが今後のことを考えると介護保険サービスを利用したほうが良いと思う。担当ケアマネジャーに介護保険サービスの利用を提案したが必要ないと言われた。受診につなげたい意向も説明するが、頑なに受け入れてもらえない。どう対応すればいいか	状況を確認し、以下2点をお伝えした。 ・担当ケアマネジャーの意向を確認するとともに、受診や訪問看護等のサービス利用を受け入れてもらえない理由を聞いてみるかどうか。 ・医療的介入の必要性を検討するため、初期集中支援チームの介入について担当ケアマネジャーに相談してはどうか。	1
	市民	電話	在宅医療・在宅療養	現在家族が入院中で、主治医から自宅に帰るか、療養の方向性を決めるように言われた。本人が自宅に帰ることを希望している。在宅で最期を過ごすためにはどんな準備が必要か教えて欲しい。	家族の心配事、気になることなどを確認し、様々な在宅サービスがあることを伝えた。主治医に相談しづらければ、地域医療連携室の相談員に相談してみるよう提案した。また、ケアマネジャーが決定したらケアマネジャーにも相談するよう伝えた。可能であれば、本人の想いを家族と一緒に確認ができれば良いこともお伝えした。	2
7月	社会福祉士	電話	医療・介護連携	市民からの相談内容を共有したい。 退院するにあたり、病院から呉市で介護保険を申請するように言われた。呉市の窓口ではケアマネジャーをつけた方が良いと言われ、居宅介護支援事業所の一覧を渡されたが、どこに決めたらいいのか、これからどうしたらいいのか分からない。ご家族曰く、入院中に制度やサービス等の詳しい説明はなく呉市の窓口に行くように言われただけ。呉市の窓口でも詳しい説明がなかったため、これからどうしたらいいか分からない。何を聞いたらいいのかも分からない状況だった	市民及び相談者の状況や問題点を確認した。他にも同様のケースを聞くことがある。地域の医療・介護連携の課題としてとらえ、現状や背景にある課題を整理し対応策を検討していきたい旨をお伝えした。	3
	高齢者相談室 社会福祉士	電話	医療機関の情報提供	呉市内でレスパイト入院を受け入れている病院を教えてください。	呉市内でレスパイト入院を受け入れている医療機関を情報提供した。	4

日	相談者	方法	相談種別	相談内容	対応	ケース No.
10月	病院 医療ソーシャルワーカー	電話	地域資源の 情報提供	肝疾患の患者が入退院を繰り返している。入院中に栄養指導をしたり、宅配弁当などの情報を提供しているが、宅配弁当は利用せず食べたいものを食べたり、脱水を起こして救急搬送されるなどを繰り返し主治医も困っている。退院後、地域で声かけや見守りなどのフォローができる仕組みやサービスがあれば教えてほしい。	以下3点を回答した。 ・保健センターの保健師や栄養士に、自宅訪問での保健指導・栄養指導を相談してはどうか。 ・広島県栄養士会に問い合わせた。全国に栄養ケア・ステーションがあり、薬局や管理栄養士が登録されている。無償で訪問指導はできないが、主治医の指示書があれば訪問指導することは可能であると思う。これまでに呉市で前例はないが、広島県栄養士会事務局に相談してもらえれば対応はできると思う。 ・入院中に本人の意向や思いを聞いて、これからのことについて話してみてもどうか。	5
	市民	電話	その他	医師の意見書があれば、訪問看護等でアートメイクをすることは可能なのか知りたい。	関係機関・部署に問い合わせ、以下3点を回答した。 ・アートメイクは自由診療であり、一般に公的保険利用の訪問看護とは異なるため、指示書は不要ではないか。 ・訪問看護ステーションの設置基準を満たしていれば、訪問看護でアートメイクを行うのは可能である。 ・呉市の指導監査室へ相談してほしい。	6
11月	市民	電話	医療機関の 情報提供	入所中の母のことで相談。入所先から来てほしいと連絡を受けたが、仕事が忙しくなかなか行けなかった。次に連絡があった時には「看取りの状態だ」と言われ、面会に行くと衰弱していて、病院へ入院した。退院後は入所先に戻ったが、また同じことが起きないか心配で病院を紹介してもらったが満床で、入所先の相談員から「ご家族で病院や入所先を探してほしい」と言われた。介護も医療も必要な状態で、どこがいいのか分からない。	母親の状態と相談者のニーズを確認し、対応してくれそうな病院、介護老人保健施設、介護医療院等の情報提供を行った。	7
2月	調剤薬局 管理者	電話	その他	居宅療養管理指導の枠が4～5名空きがあるため、該当者がいたらご紹介いただきたいと情報提供があった。東部地域高齢者相談室へ情報提供した。	該当地域の高齢者相談室、包括的支援推進員に情報提供した。	8